



毎日の保育実践を捉える視点の提案

～保育環境から考えてみませんか～

教育学部児童教育学科 講師 渡邊 真帆

キーワード

保育実践、保育環境、カンファレンス、質的アプローチ

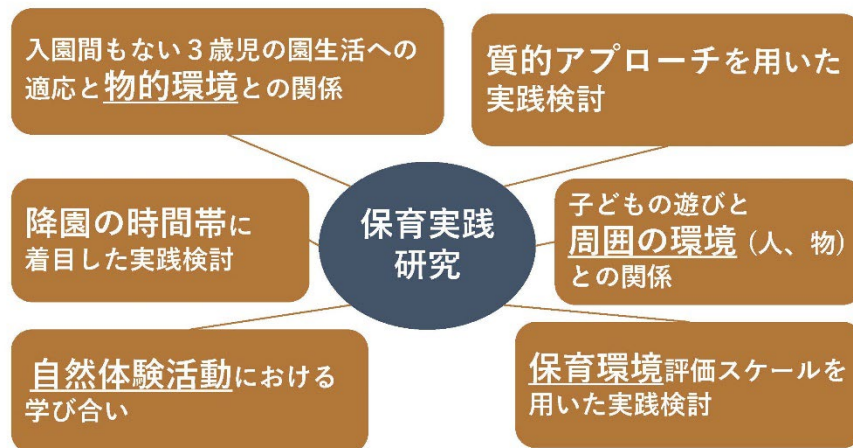
該当するSDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



1 研究内容

子どもたちは、園生活の中で、先生や友達、遊具や自然、文化などの様々な環境に触れ、かけがえのない経験を積み重ねています。そういった毎日の保育実践を、日々の営みを言語化することを目指して研究に取り組んできました。また、園所を訪問させていただいて先生方とカンファレンスに取り組んできました。これらの中で、子どもの経験をより広く捉え、理解をより深めるために、とりわけ子どもたちを取り囲む保育環境の視点から、あるいは保育環境に着目して保育実践を検討することを試んでいます。



2 連携可能性のある研究分野、又は、これまでの連携実績

連携可能性のある研究分野

1. 実践をもとにした園内研修などの支援

【提案】

- ・保育環境の写真を用いた語り合い（例：お気に入りの場所の写真、変えたいと思っている空間の写真など）
- ・実践映像を用いた語り合い（例：特定の遊びや環境に着目した検討、子どもに着目した検討など）

2. 園所訪問と保育の振り返りの支援

- ・第三者の目が欲しいけれど、いわゆる“研修”は少し気が張るかも…という場合は、短時間でも伺います。例えば、クラスを限定、園庭だけなど場所を限定して様子を参観させていただき、一緒に保育の振り返りをすることが可能です。